

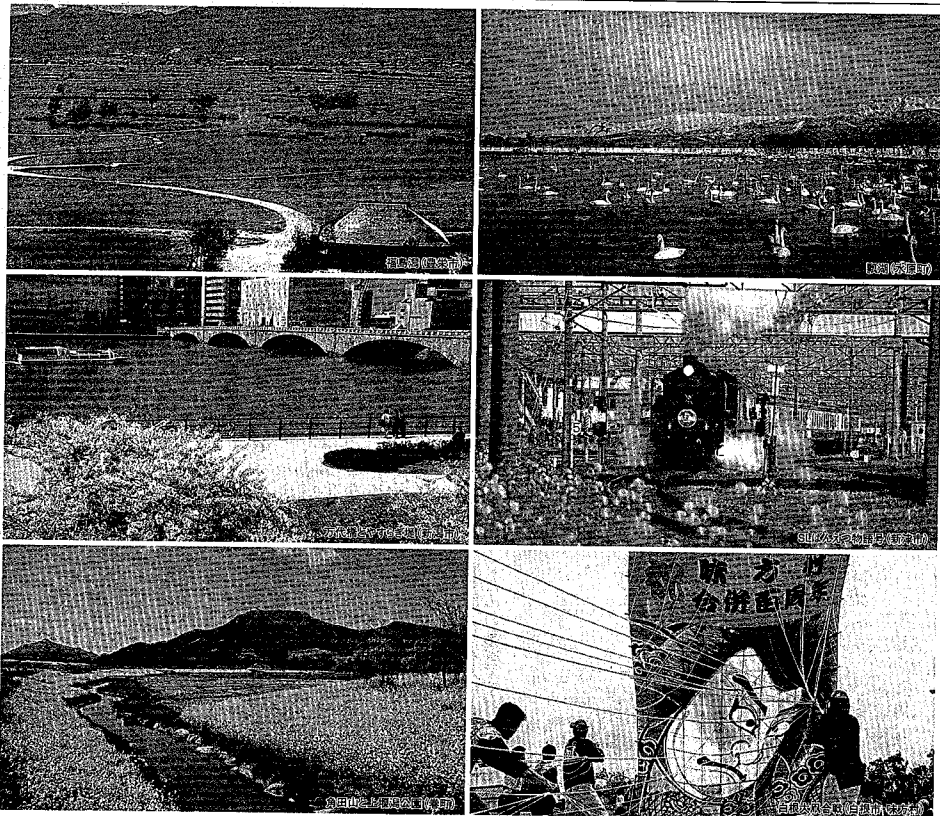
KOUKIKEN DAYORI 新潟地域 広域圏だより

広域圏人口の動向
(2012年9月末現在)

●人口 409,286人
女 194,792人
総数 844,048人
世帯数 293,226世帯
(住民基本台帳人口に相当)

2011年12月発行 新潟地域広域圏町村圏協議会 事務局 ●新潟市広域行政課内 TEL:025(226)2108 FAX:025(223)1557
E-mail: mgakou@searreen.ocn.ne.jp

新潟市・新津市・白根市・豊栄市・安田町・京ヶ瀬村・水原町・笹神村・小須戸町
横越町・亀田町・巻町・西川町・味方村・潟東村・月潟村・中之口村



新潟地域広域圏協議会とは?

新潟地域広域圏協議会は昭和47年10月に設立され、今日まで17市町村の連携と協力により広域ネットワークや拠点施設の整備など圏域発展のため広域行政を推進してきました。

しかし、高度交通化・情報化社会の進展により、生活圏の一体化・広域化がますます進むなか、圏域内の均衡ある発展と住民の福祉向上を図るため、広域行政の更なる展開が求められています。

こうした状況のなか、当協議会では圏域内の様々な情報を各市町村に提供し、相互に理解を深めてもらうため、「広域圏だより」を発行しており、今回は第四次広域圏町村圏計画の策定に伴い、圏域内の全世帯向けに発行することにしました。

今後も住民の皆さんが語りと愛を持っていただくことができ、豊かで住みよい広域圏の実現をめざして、広域行政を一層推進していきたいと考えています。



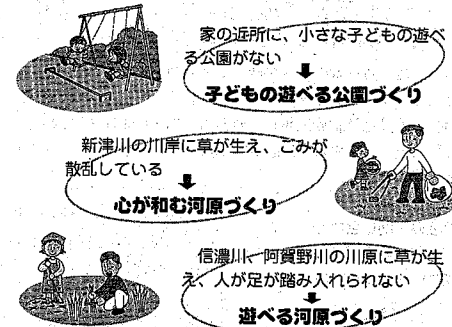
身近な環境を考えよう ～環境基本計画ワークショップ～

市では、地球規模での環境問題を考慮し、総合的・長期的な施策の大綱を定める『環境基本計画』を平成13年～14年度の2か年かけて策定します。この計画に、市民の皆さんの意見やアイデアを反映させるため、『環境基本計画ワークショップ』を10月から開催しています。

11月10日(土)、市役所で3回目のワークショップが開催され、前回「快適環境の確保」をテーマに検討した問題点である「稲わら野焼き被害」「家庭排水による川の汚染」「年々増加しているごみの量」について、それを解決するための施策が考えられました。

参加した21名は熱心に討議し、「稲わらを燃やさず、有効に利用するネットワークをつくる」ことや「ごみや排水について、子どもと一緒に参加できる説明会を開催し、お年寄りの知恵も学ぶ」といった意見やアイデアが飛び出しました。

その後は今回の新しいテーマである「自然と人間の共生」について、右のような問題点と解決策が検討されました。



※このワークショップは10月から12月まで2回開かれています。どなたでも参加できます。日程や各回のテーマなど詳しいことは、広報11月15号1頁をご覧ください。

まだまだ使えるぞ! リサイクル品を販売

- 販売方法 リサイクル館に展示する家具の中から希望の家具を選び、備え付けの申込用紙に必要事項を記入してください。希望多数の場合は抽選を行い、代金と引き換えで引き渡します。
- 対象 新津市民
- 販売する品物 家具約100点
- 問い合わせ 市民生活課環境衛生係(内線231)へ。

とき	ところ	スケジュール
12/2(日)～9(日)	リサイクル館 (9:00～16:00)	・家具の展示 ・申込受付
12/10(月)	市民生活課	・抽選 ・当選通知の発送
12/16(日)	リサイクル館 (9:00～12:00)	商品の引き渡し